

レジメン名	GC + イミフィンジ
対象疾患名	胆道がん
1クールの日数	21日
催吐性リスク	中等度
その他注意事項	

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食	50mL	点滴静注	5分	day 1
2	生食 イミフィンジ注	100mL 1500mg ※体重30kg以下の 場合は20mg/kg		60分	
3	生食	500mL		1時間	day 1, 8
4	パロノセトロン注 アロカリス注 デキサート注	0.75mg 50mL 235mg 3.3mg		30分	
5	生食 シスプラチン (CDDP)注	500mL 25mg/m ²		1時間	
6	生食	500mL		1時間	
7	ブドウ糖 ゲムシタビン(GEM)注	100mL 1000mg/m ²		30分	
8	ブドウ糖	50mL		5分	

【化学療法による主な副作用】

悪心、嘔吐、食欲不振、倦怠感、口内炎、骨髄抑制、肝障害、腎障害、発熱、発疹、血管痛、浮腫、電解質異常、神経障害(末梢神経障害、聴力障害)

【免疫療法による主な副作用】

間質性肺炎、大腸炎、肝障害、腎障害、皮膚障害、甲状腺機能障害、下垂体機能障害、1型糖尿病、重症筋無力症、神経障害、Infusion reaction

【その他注意事項】

- CDDP: 腎障害予防として、飲水指導を実施(OS-1を推奨)。
- GEM: 点滴時間延長で副作用増強。
- イミフィンジ: 施行前に必要な検査を行う。胸部XP、心電図、造影CT検査も実施する。ルーチンの採血検査 + 以下の検査を1~3ヶ月ごとに施行する。
- 間質性肺炎: KL-6 SP-D 胸部CT
- 甲状腺機能障害: TSH FT4 FT3
- 下垂体機能障害・副腎不全: ACTH コルチゾール
- 1型糖尿病: 血糖 HbA1c C-ペプチド
- 大腸炎: 内視鏡検査 造影CT
- 肝障害: エコー 造影CT